

岩手県矢巾町における森林環境譲与税の活用について

■活用状況（全体像）

区分	令和元年度～ 令和6年度	令和7年度	計	令和6年度末時 点の活用率	未執行額の 活用方針
活用額（円）	18,715,000	1,500,000	20,215,000	68%	矢巾町森林保育事業等による 森林整備や専門員の雇用に活 用する
譲与額（円）	23,636,000	6,101,000	29,737,000		

■令和7年度の具体的な活用状況

区分	事業区分	事業費（円）		事業内容
			うち森林環境譲与税	
人材育成	地域林政アドバイザー雇用事 業	3,484,110	850,000	地域林政アドバイザーを雇用し、森林整備の 推進に取り組んだ。
木材利用	植樹場所環境整備事業 ほか	792,000	650,000	R6開催のいわての森林の感謝祭植樹事業実施 地の環境整備を行った。 ほか
基金積立		6,101,000	6,101,000	矢巾町森林環境基金
合計		10,377,110	7,601,000	

■今後の実施計画

①矢巾町森林保育事業による森林整備の実施 森林面積が少なく譲与税額も少ない、一人あたりの森林面積が少ない、林道が無い、高齢級で補助が使用できない、一斉林が少なく 境界が分かり難い…など、厳しい状況において工夫して森林整備を行うため、 > 森林経営に向けた森林は、森林組合等による「森林経営計画」により補助金を活用した森林整備を推進。 > それ以外の個所は、森林組合等と協力し、毎年一定区域を調査しながら、森林所有者と協定を締結したうえで、手入れが行われ ていない荒廃森林の切捨て間伐を実施する「矢巾町森林保育事業」を推進。	②専門員の雇用 森林面積の少ない本町におい て、専門性を持って森林政策に 取り組む人員を確保し、森林整 備を確実に実施していく。
---	---